

## 5. 雲と天気の変化

5年 組 番 名前 ( )

### 思い出してみよう

1日の気温の変化は、天気によって、どのようにちがっていたかな。

---

---

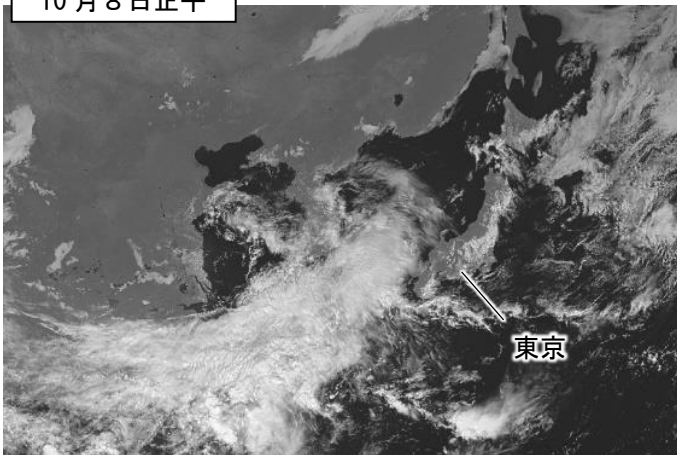
---

---

### はじめに考えてみよう

下の雲画像から、  
翌日の10月9日正午の東京での  
天気を予想してみよう。

10月8日正午



### 予想


### もっと調べてみたいこと

---

---

---

---

---

# 観察1 天気が変わるときの雲のようす

5年 組 番( )

## 問題

雲のようすと天気の変化には、どんな関係があるのか調べよう。

どんな関係があるか予想をたてましょう。

## 予想

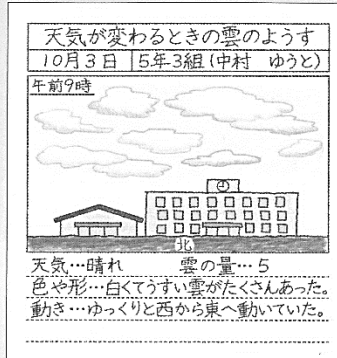
### 観察1 天気が変わるときの雲のようす



用意するもの

方位磁針

- 1 天気の変化しそうな日に、観察する場所を決めて、印をつけておく。
- 2 記録カードに方位をかき入れ、目印となる建物などをかく。
- 3 午前9時ごろの天気(雲の量)や、雲の色や形、動いた方位を観察し、記録する。
- 4 正午ごろ、午後3時ごろも、2、3と同じように観察し、記録する。



雲の形は、教科書の最後にある「雲の観察カード」を使って調べるといいよ。



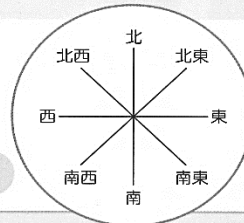
#### ポイント

デジタルカメラやビデオカメラでさつえいしておく、後で見直すことができる。

#### ポイント

雲の方位は、右のような8方位を使って表す。

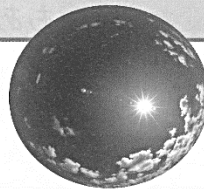
方位磁針の使い方 ▶ 187 ページ



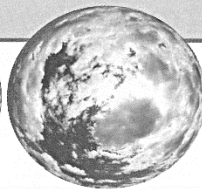
地面と空の方位

### 雲の量と天気の決め方

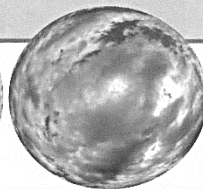
天気のうち、「晴れ」か「くもり」かは、雲の量で決める。空全体の広さを10として、そのうち雲がおおっている空の広さが0~8のときを「晴れ」、9~10のときを「くもり」とする。雲の量に関係なく、雨がふっているときの天気は「雨」、雪がふっているときの天気は「雪」とする。



雲の量が2のときの空のようす(晴れ)



雲の量が8のときの空のようす(晴れ)



雲の量が9のときの空のようす(くもり)

右の写真のような内側を黒くぬったとうめい半球や、金属でできたスプーンに空をうつして、雲の量を調べることもできる。



☆観察カードに天気(雲の量)や、雲の色や形、動いた方位を観察し、記録しましょう。

# 観察 1 天気が変わるときの雲のようす

5年 組 番( )

観察の結果を表にまとめましょう。 観察した日： 月 日

## 結果

雲のようす	天気の変化のようすなど
	観察時こく… 雲の量… 天気… 雲の色や形… 雲の動き…
	観察時こく… 雲の量… 天気… 雲の色や形… 雲の動き…
	観察時こく… 雲の量… 天気… 雲の色や形… 雲の動き…

## 結果から考えよう

## まとめ

# 資料調べ 1 雲の動きと天気の変化のきまり

5年 組 番( )

## 問題

雲の動きや天気の変化には、何かきまりがあるのか調べよう。

何かきまりがあるのか予想をたてましょう。

## 予想

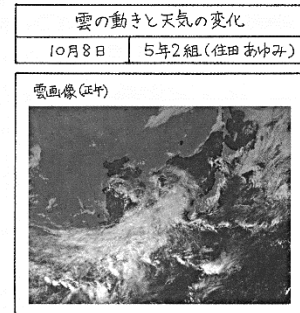
### 資料調べ 1

## 雲の動きと天気の変化のきまり

☆教科書56ページを  
参考にしましょう。

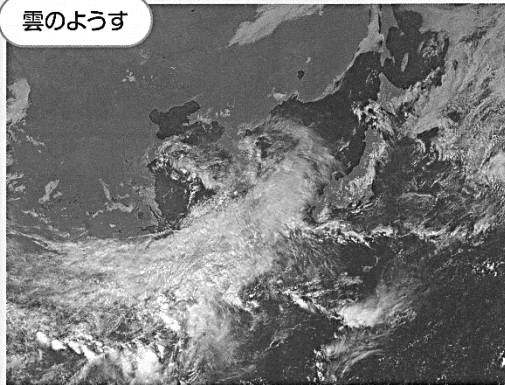
- 1 数日間、雲画像やアメダスの降水量などの気象情報<sup>しやうほう</sup>を、インターネットや新聞などで集める。
- 2 集めた情報を日付ごとに整理し、順にならべて天気の変化を調べる。
  - 自分たちの住んでいる地いきの天気は、どのように変化したか。
  - 天気はおよそどのように変化していくといえるか。

台風の記録カードのときと同じように、重ねてめくると、雲の動きがよくわかるよ。



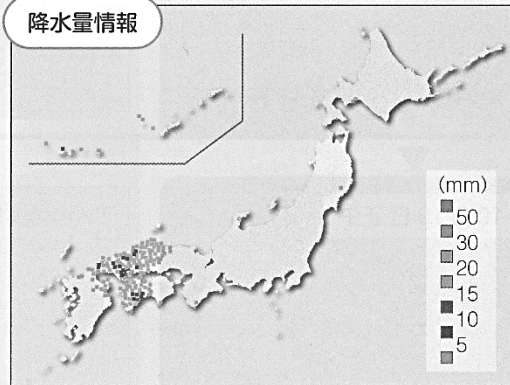
わたしたちの地いき  
天気…晴れ 雲の量…2

### 雲のようす



気象衛星の雲画像

### 降水量情報



アメダスの降水量情報

### ライブカメラ



インターネットで遠い場所の空のようすも  
知ることができる。



結果

調べた結果を表にまとめましょう。

調べた日時： 月 日

時

- 自分たちの住んでいる地いきの天気はどのように変化したか。
- 天気はおよそどのように変化していくといえるか。

雲のようすや降水量などの気象情報

わたしたちの地いきの天気

まとめ

---

---

---

---